

大地震発生時等の対応について（お願い）

南海トラフ地震が、今後30年の間に80%程度の確率で発生すると予想されています。その際には神山市でも震度6程度の揺れと、それに伴う土砂災害等の発生が想定されます。このような状況の下、本校では定期的に避難訓練を実施し、子どもたちに地震から自分の命を守る判断力や行動力が身につくように指導しています。

今後、「南海トラフ地震臨時情報」の発表や、神山市で「震度5弱以上」の大地震が発生した場合には、次のように対応しますのでご理解・ご協力をお願いいたします。

◎「南海トラフ地震臨時情報」(巨大地震注意)が発表された場合の対応

- 警戒対応を取りながら、原則として、学校活動を継続します。

◎「南海トラフ地震臨時情報」(巨大地震警戒)が発表された場合の対応

- 登校前（自宅にいる時）に発表された場合
→学校は1週間程度の臨時休業とします。
- 登校後（学校にいる時間帯）に発表された場合
→生徒は学校で避難・待機させ、保護者に引き渡します。
保護者または家族の方は、学校に生徒を迎えに来てください。
それまで生徒は学校で預かります。

◎神山市で「震度5弱以上」の大地震が発生した場合の対応

- 登校前（自宅にいる時）に発生した場合
→生徒は、連絡があるまで自宅待機とします。
- 登校後（学校にいる時間帯）に発生した場合
→生徒は学校で避難・待機させ、保護者に引き渡します。
保護者または家族の方は、学校に生徒を迎えに来てください。
それまで生徒は学校で預かります。

※大地震発生時には、電話やメール等の通信手段が使えなくなることが予想されます。

連絡ができなくても上記の対応をとりますのでよろしくお願いいたします。

※学校からの連絡は、メール連絡網、神山中学校ホームページ、防災無線等を想定しています。